LARC

ロールスクリーン ラルク

ダブルタイプ

取扱説明書 兼 無償修理規定

このたびは、弊社製品をお買上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

販売店様へ

製品を販売店様でお取付けになられた場合は、
この取扱説明書 兼 無償修理規定はご使用になられるお客様へお渡しください。

タチカワブラインド

安全上のご注意　（必ずお守りください）

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を無視し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ **警告**	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結び付く可能性が想定される内容を示しています。

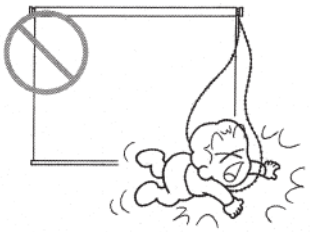
●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⃠	してはいけない禁止の行為です。
❗	必ず実行していただく強制の行為です。

ご使用になる前にお読みください

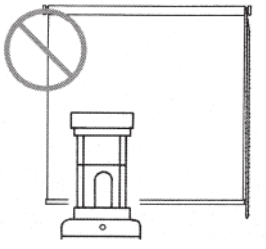
⚠ 警告

■お子様を製品に近づけないでください。
操作チェーンが体に巻きつく等して、思わぬ事故を招く恐れがあります。
（ワンタッチ式の場合）



※コードクリップ（付属品）について
操作チェーンを危険のないようたくし上げる部品です。
小さなお子様がいる場合など、手が届かない位置までたくし上げられ、製品を安全にご使用いただけます。

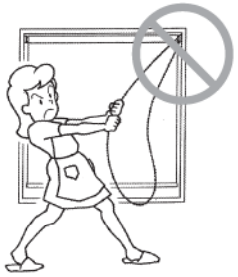
■火のそばではご使用にならないでください。
製品が溶けたり、燃えたりして危険です。



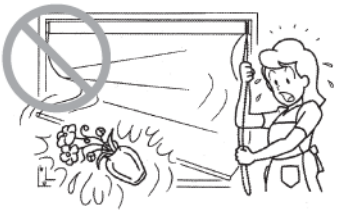
安全上のご注意　（必ずお守りください）

⚠ 注意

■製品にぶら下がったり，無理に引っぱったりしないでください。また、製品にものを掛けたりして、無理な力をかけないでください。製品が破損したり、落下によりけがをすることがあります。



■製品の動く範囲内に動きを妨げるものや、壊れやすいものを置かないでください。製品や置いたものが破損することがあります。



■風の強い時には製品を降ろしたまま窓を開けないでください。製品の破損や思わぬ事故につながることがあります。

ご使用になる前にお読みください

⚠ 警告

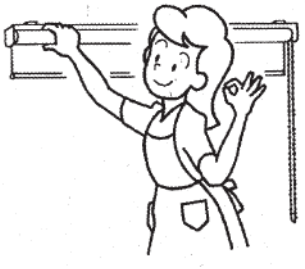
製品重量に耐えられる下地に取付けてください。

⚠ 注意

付属の取付けビスは木部用です。木部以外への取付けにはご使用にならないでください。

木部以外への取付けは専用のビス、アンカー等をご使用ください。

本体取付け時には、取付けブラケットに本体が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下することがあります。



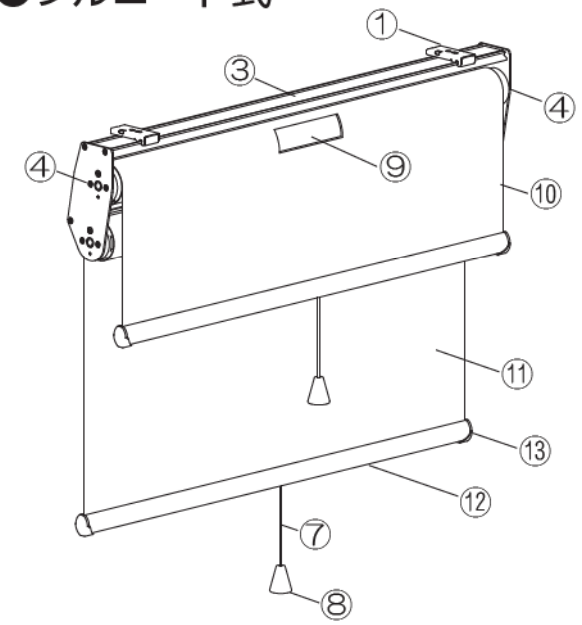
使用環境上のご注意　（必ずお守りください）

⚠ 注意

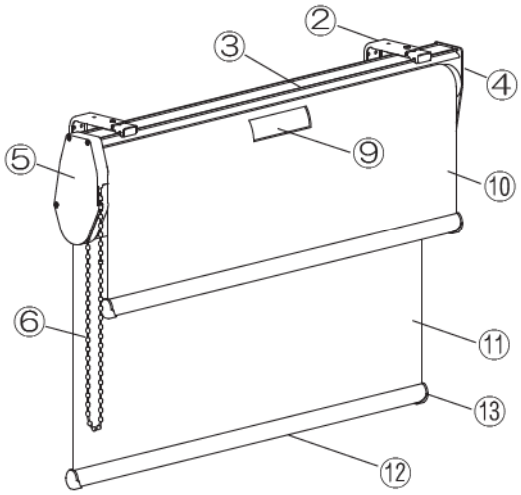
- この製品は屋内用として作られたものです。屋外ではご使用できません。
- 蒸気等の充満する浴室等ではご使用できません。サビなどの発生により製品の機能低下、または不具合発生の原因となります。
- 水気のかかる場所、結露に触れるような場所ではご使用にならないでください。生地にシミなどが発生することがあります。
- 窓を開けての直射日光を生地に当てないでください。生地が極端に退色、変色することがあります。

各部の名称

●プルコード式

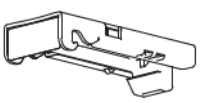
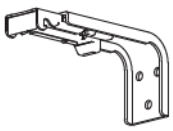
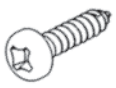


●ワンタッチ式



①取付けブラケット（天井付け用）	⑤操作部	⑨巻取りパイプ
②取付けブラケット（正面付け用）	⑥操作チェーン	⑩手前（室内側）の生地
③フレーム	⑦プルコード	⑪奥（室外側）の生地
④軸受けブラケット	⑧プル	⑫ウェイトバー
		⑬ウェイトバーキャップ

付 属 品

部品名 / 製品幅（mm）	取付けブラケット	取付けブラケット	ブラケット取付けビス	六角レンチ	コードクリップ
	 天井付け用	 正面付け用			
400～1000	2個	2個	4本（6本）※1	1～2個 ※2	1個 ※3
1010～1500	3個	3個	6本（9本）※1	1～2個 ※2	1個 ※3
1510～2000	4個	4個	8本（12本）※1	1～2個 ※2	1個 ※3

巻きずれ調整シール	2枚

※1－（　）内は、正面付けの場合
※2-ウォッシャブル生地のみに付属されます。
※3-ワンタッチ式のみに付属されます。

製品の取付けかた

1） 製品の確認

製品の変形、破損、付属品の不足等がないことを確認してください。異常がある場合は取付けできませんのでお買い上げいただいた販売店、最寄の弊社支店までご連絡ください。

2） 取付け下地の確認

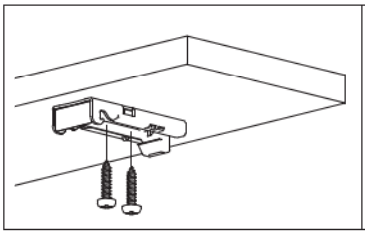
・製品に付属しているビスは木部用です。木部以外への取付けには使用しないでください。
・木部に取付ける時は、厚さが10mm以上であることを確認してください。
・木部以外の下地に取付ける時は、その下地に応じたビス、アンカー等をご使用ください。
・取付け部が水平になっているか確認してください。
・製品の動く範囲内に障害物がないか確認してください。

3） 取付けブラケットの取付け

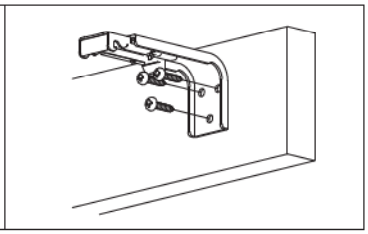
●取付けブラケットの取付けかたには、天井付けと正面付けがあります。
※正面付けの場合は、取付けブラケットと正面付け補助金具を組合わせているビスがゆるんでいないか確認し、ゆるんでいる場合はビスを締めつけてください。

・取付けブラケットは、製品端部からそれぞれ40～60mmの間に取付けブラケットの中心がくるように位置を決め、付属のビスで固定してください。
・取付けブラケットが3個以上の場合（製品幅が1010mm以上の場合）は、両端の取付けブラケット間の距離が、均等かつ一直線上にくるように位置を決め、取付けブラケットを付属のビスで固定してください。

天井付け
（窓枠内に取付ける場合）



正面付け
（窓枠を覆う場合）



製品の取付けかた

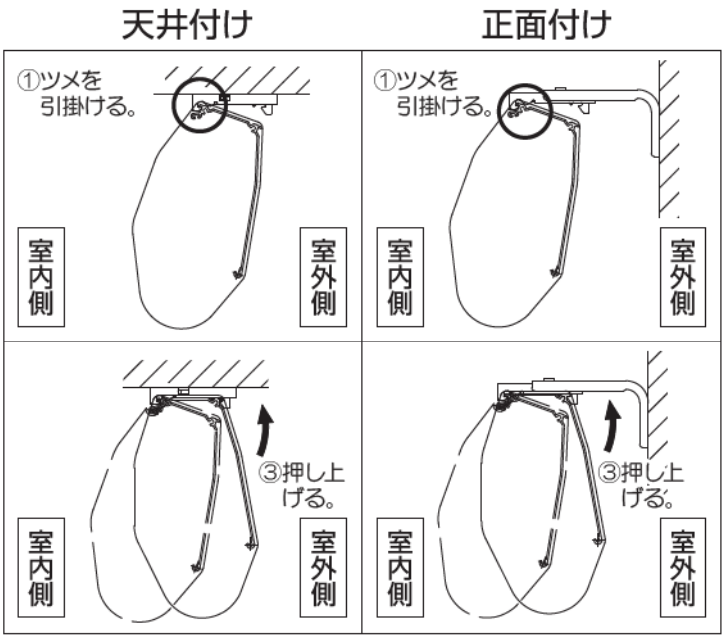
4） 製品の取付け

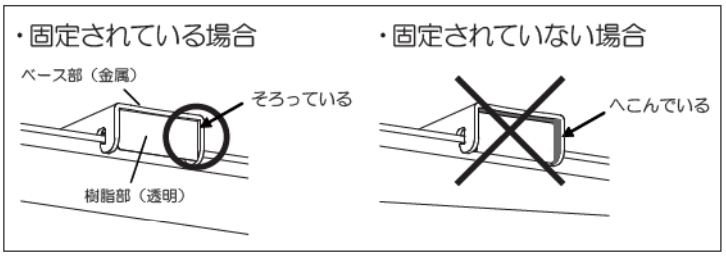
①ロールスクリーン本体を両手で持ち、取付けブラケットの手前のツメにフレームを手前から引掛けてください。

②フレームを取付けブラケットのツメに引掛けた状態で、左右のバランスを見て位置を決めてください。

③フレームを矢印の方向にもっていき、「カチッ」と音がするまで押し上げてください。

④全ての取付けブラケットに確実に固定されていることを確認してください。





⚠注意

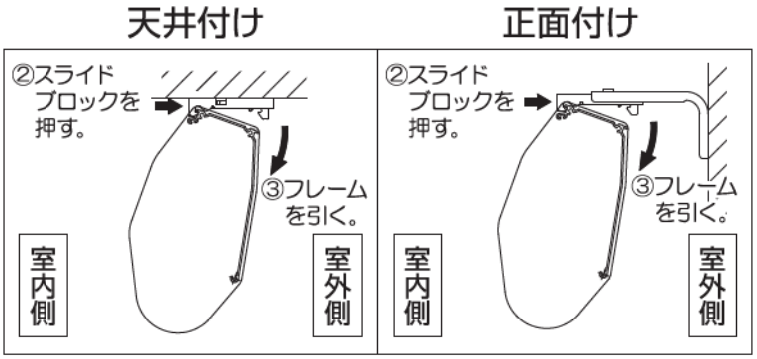
製品の取付け時には、取付けブラケットに製品が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下することがあります。

製品の取外しかた

①生地をすべて巻き上げます。

②ロールスクリーン本体を両手で支えた状態で取付けブラケットのスライドブロック（透明）を指で押しながら、

③フレームを矢印の方向に引き、取付けブラケットのツメからロールスクリーン本体を取外してください。



操作のしかた

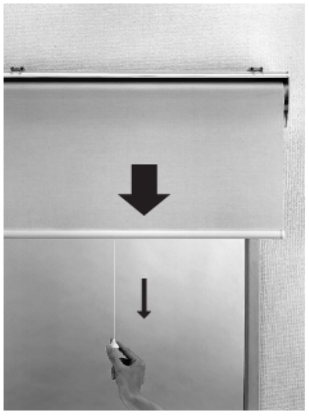
操作方法には、プルコード式、ワンタッチ式の2種類があります。

●プルコード式

手前（室内側）の生地の昇降

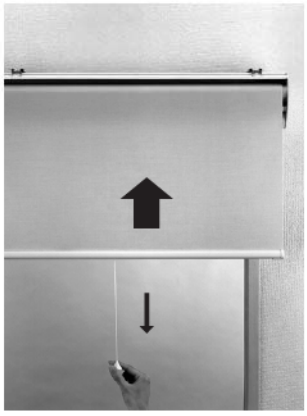
《降ろすとき》

手前（室内側）の生地のプルコードを真下に引いて手を放すとその位置で止まります。



《上げるとき》

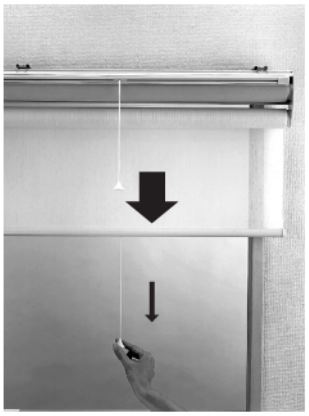
手前（室内側）の生地のプルコードを真下に少し引いてから手を放すとゆっくりと巻き上がります。途中で止める時は、再び少し真下に引くと止まります。



奥（室外側）の生地の昇降

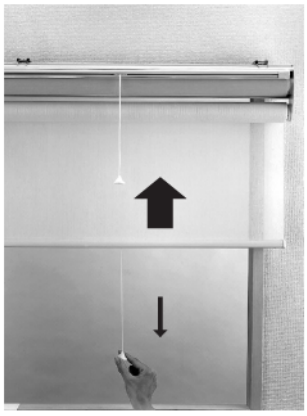
《降ろすとき》

奥（室外側）の生地のプルコードを真下に引いて手を放すとその位置で止まります。



《上げるとき》

奥（室外側）の生地のプルコードを真下に少し引いてから手を放すとゆっくりと巻き上がります。途中で止める時は、再び少し真下に引くと止まります。

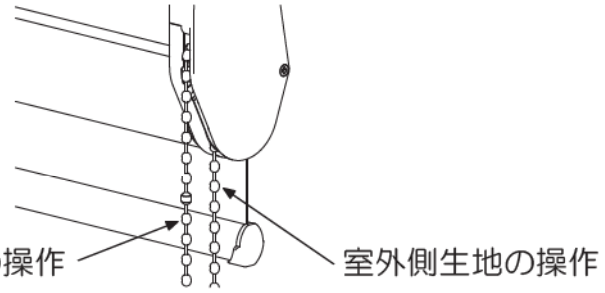


操作のしかた

●ワンタッチ式

手前（室内側）／奥（室外側）ともに同じ方法となります。

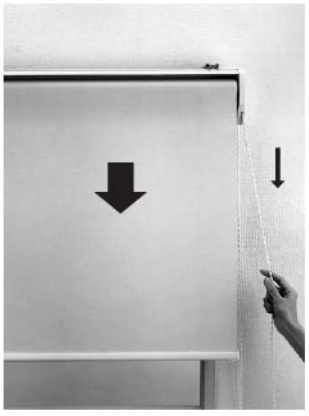
生地の昇降操作は操作チェーンでおこないます。
室内側生地の昇降操作は室内側の操作チェーンを、
室外側生地の昇降操作は室外側の操作チェーンを
引くことにより昇降します。



手前（室内側）の生地の昇降

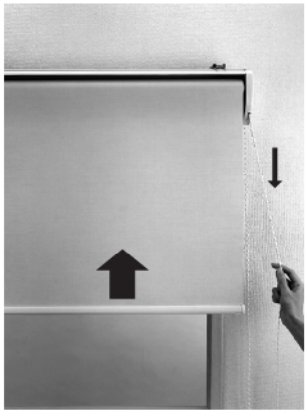
《降ろすとき》

手前（室内側）の操作チェーンを引き、止めたい位置で手を放すとその位置で止まります。



《上げるとき》

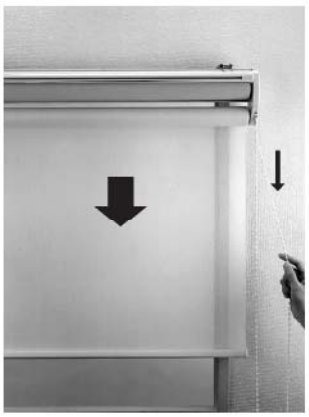
手前（室内側）の操作チェーンを少し（約5cm）引いて手を放すと、生地が少し下がった後、自動で巻き上がります。途中で止めるときは、再び少し引くと生地が少し下がり、手を放すとその位置で止まります。



奥（室外側）の生地の昇降

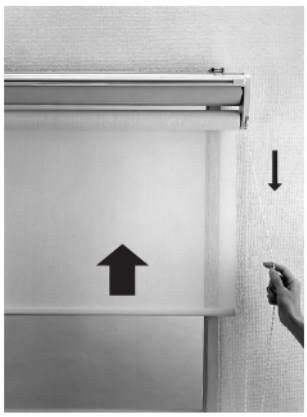
《降ろすとき》

奥（室外側）の操作チェーンを引き、止めたい位置で手を放すとその位置で止まります。



《上げるとき》

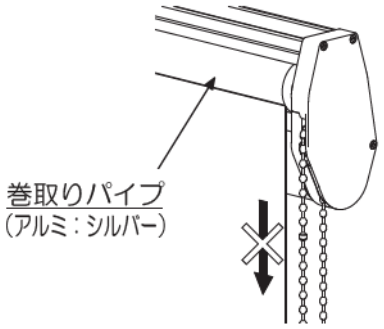
奥（室外側）の操作チェーンを少し（約5cm）引いて手を放すと、生地が少し下がった後、自動で巻き上がります。途中で止めるときは、再び少し引くと生地が少し下がり、手を放すとその位置で止まります。



操作のしかた

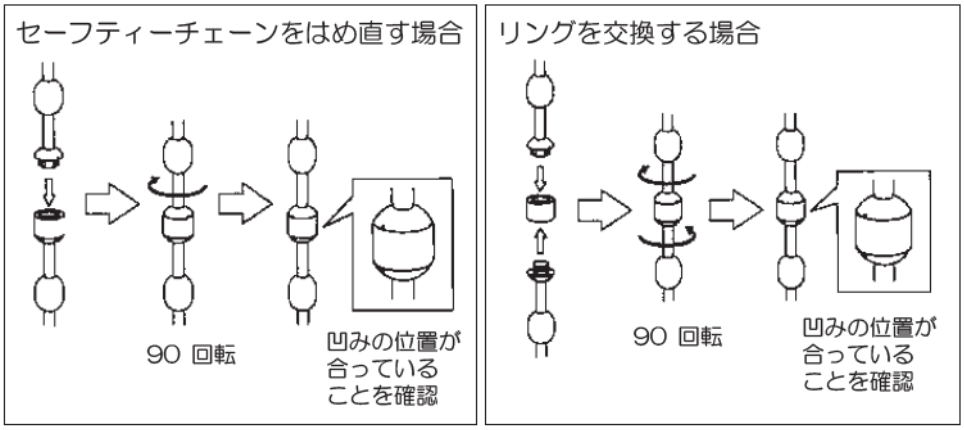
⚠ 注意

・巻取りパイプがむき出しの状態でさらに引くと、逆巻きしますので、引き続けないでください。逆巻き状態になりますと、製品の破損・故障の原因となります。
※逆巻き状態で引き続け、操作部に過負荷がかかると、空回りし、バチバチと音を発しますが、過負荷保護装置の作動音で故障ではありません。



・操作チェーンを引いて生地が巻き上がる場合は逆巻き状態となっていますので引き続けないでください。逆巻き状態の生地を上げる時は、上げたい生地側の操作チェーンを少し（約5㎝）引いて手を放すと、生地がすべて下がった後、自動で巻き上がります。

※操作チェーンには、製品を安全で快適にご使用いただくため「セーフティーチェーン」を組み込んでいます。これは、操作チェーンに通常操作以上の負荷がかかった場合などにそのチェーンを分割させる仕組みの部品です。操作中に外れてしまった場合、はめ直してご使用いただけますが、分割しやすくなることがありますので、リングを交換する必要があります。お買い上げいただいた販売店、最寄りの弊社支店までご連絡ください。



巻取りスピードの調整のしかた

製品出荷時にスプリングの調整をおこなっていますが、生地の巻取りスピードや操作力を変えたい場合、また完全に巻き上がらない場合は、以下の方法で調整をおこなってください。

●プルコード式

巻取りスピードの調整が可能です。
製品を正面から見て左の軸受けブラケットの側面で調整してください。

●ワンタッチ式

巻取りスピードと降ろすときの操作力の調整が可能です。
非操作側（チェーンのついていない側）の軸受けブラケットの側面で調整してください。

調整方法　**※生地が完全に巻き上がった状態でおこなってください。**

必要な工具：六角レンチ（3mm）またはマイナスドライバー

《巻取りスピードを速くする場合》
（プルコード式・ワンタッチ式）
《スプリングの初期巻きをする場合》
（プルコード式・ワンタッチ式）

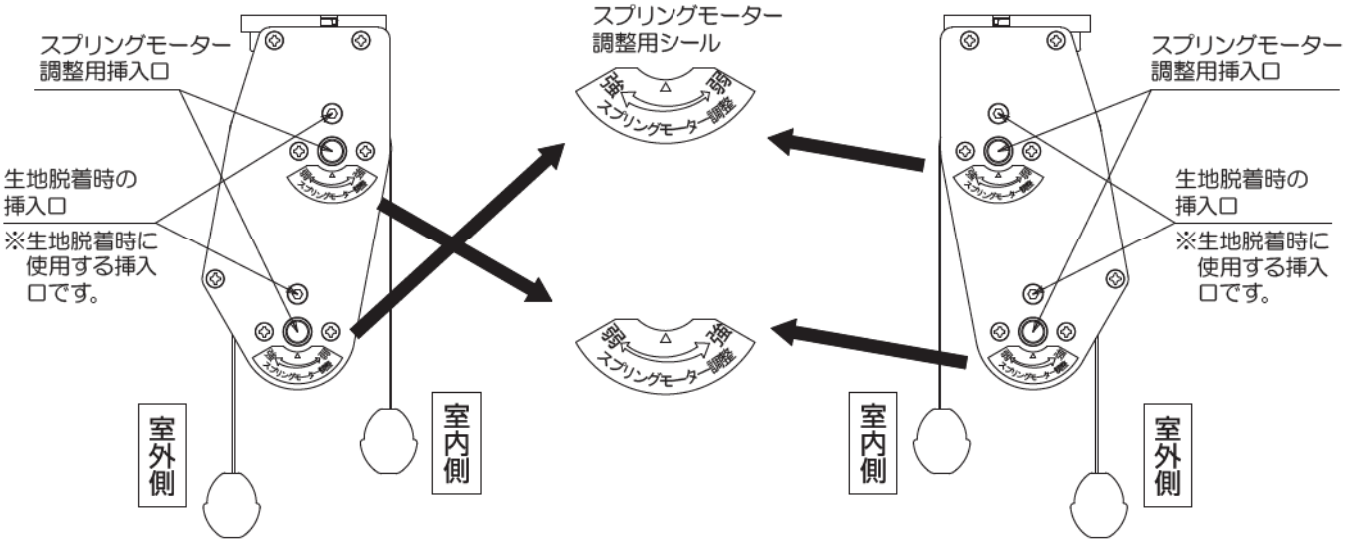
⇨ 六角レンチ（3mm）またはマイナスドライバーで【強】の方向にまわしてください。

《巻取りスピードを遅くする場合》
（プルコード式・ワンタッチ式）
《下降時の操作力を軽くする場合》
（ワンタッチ式）

⇨ 六角レンチ（3mm）またはマイナスドライバーで【弱】の方向にまわしてください。

●プルコード式
●ワンタッチ式〈右操作〉

●ワンタッチ式〈左操作〉



※手前（室内側）と奥（室外側）では、調整方向が異なりますのでご注意ください。

生地の洗濯方法

※ウォッシャブル生地のみ

ウォッシャブル生地は生地を取外して、ご家庭の洗濯機で洗うことができます。

●生地の取外しかた

必要な工具：六角レンチ（3mm）

※生地の取外しは、必ず片側ずつおこなってください。

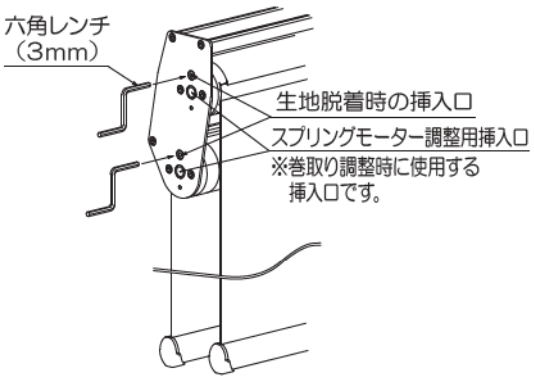
1）製品を取外します。
製品を取付けブラケットから取外してください。（7ページ参照）

2）生地を全て引き出します。
巻取りパイプが露出するまで生地を引き出します。この状態で生地が巻き戻らない位置で止めてください。

3）巻取りパイプを固定します。
製品を正面から見て、プルコード式は左側、ワンタッチ式は操作側の反対側の軸受けブラケットの側面の上下に並んでいる2つの穴のうち、上側の小さいほうの挿入口（生地脱着時の挿入口）に、製品購入時に付属の六角レンチ（3mm）を挿し込みます。

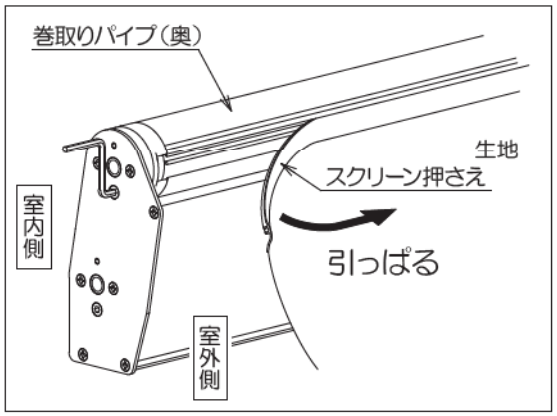
※六角レンチ以外のものを挿し込むと、故障の原因になりますのでおやめください。

※確実に六角レンチを挿し込んでいないと、巻取りパイプが自動的に逆回転し、初期巻きが解除されます。洗濯後、本体に生地をセットするまで六角レンチを抜かないようにしてください。

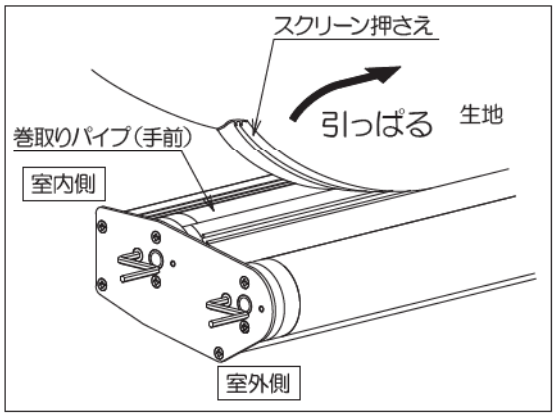


4）生地を巻取りパイプから取外します。
スクリーン押さえのつばの部分を巻取りパイプの端から引っぱると生地ごとはがれます。
※生地の取外しは、必ず片側ずつおこなってください。（下図は、奥生地から取外している図です。）

●奥（室外側）生地の取外しかた
製品本体を逆さにし、本体裏側（室外側）を手前に置いてください。



●手前（室内側）生地の取外しかた
本体正面（室内側）を手前にして置いてください。



※巻取りパイプを少しまわすとストッパーが解除され、パイプが自動的に逆回転し、初期巻きが解除されますのでご注意ください。

※誤って初期巻きを解除した場合は、13ページの〈初期巻きを解除した場合の調整方法〉にしたがって調整してください。

生地の洗濯方法

※ウォッシャブル生地のみ

＜初期巻きを解除した場合の調整方法＞

① 洗濯後の生地の本体へのセット方法（14ページ参照）にしたがって、スクリーン押さえをパイプの溝にはめ込んでください。

②製品本体の軸受けブラケット側面の上下に並んでいる2つの穴のうち下側の大きいほうの挿入口（スプリングモーター調整用挿入口）に、六角レンチ（3mm）またはマイナスドライバーを挿し込み、「強」の方向にまわします（11ページ参照）。

製品のフレームを持ち、2人以上でおこなってください。このとき、巻取りパイプが回転し生地が巻き取られますので、生地が完全に巻き取られるまで回転させてください。

以上で通常の状態に戻りますが、何度か昇降し巻取りスピードの調整（11ページ参照）をおこなってください。なお、生地の巻きずれが発生している場合、製品購入時に付属の巻きずれ調整シールにて調整してください。

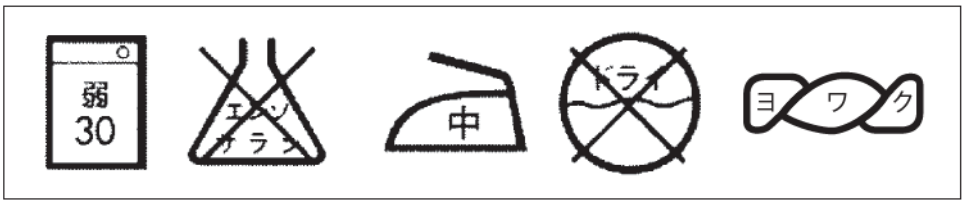
5）ウェイトバーを取外します。

ウェイトバーの端部のウェイトバーキャップを取外し、ウェイトバーをヨコ方向にスライドさせて抜き取ってください。

●生地の洗濯

《注意事項》

・生地の一部が汚れた場合でも、部分的に拭き取りをせずに丸洗いしてください。
・衣類など他のものといっしょに洗わないでください。
・生地はネットに入れたり、強く折りたたんだりすると折りじわが残る可能性があります。自然な状態（ふんわりとした状態等）で洗濯機に入れてください。
・生地の洗濯は下記の洗濯絵表示にしたがっておこなってください。



・漂白剤の使用は避けてください。
・乾燥は物干しなどで陰干しにしてください。乾燥機はご使用いただけません。
・しわになりにくい生地を使用していますが、乾燥後しわが気になる場合には、中温で軽くアイロンをかけてください。

生地の洗濯方法

※ウォッシャブル生地のみ

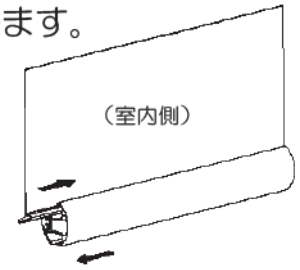
●洗濯後の生地の本体へのセット方法

《注意事項》

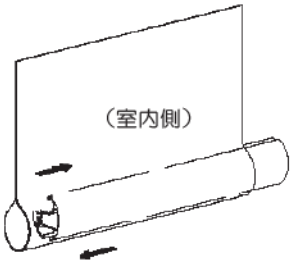
奥（室外側）の生地からセットしてください。
※手前（室内側）の生地は、奥（室外側）の生地がセット完了後におこなってください。

1）生地にウェイトバー・ウェイトバーキャップを挿入します。
乾燥後の生地にウェイトバーを取付けます。

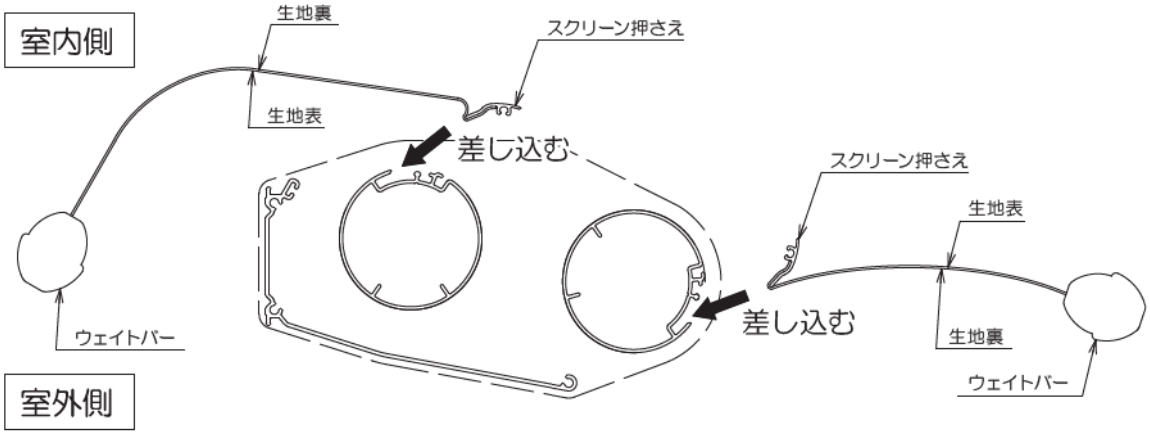
≪ウェイトバー露出仕様の場合≫
スクリーン押さえの向きに注意しながら、生地をウェイトバーに挿入し、両側のウェイトバーキャップをはめ込みます。



≪ウェイトバー袋縫い仕様の場合≫
生地の袋縫い部分に、ウェイトバーを挿入し、両側のウェイトバーキャップをはめ込みます。



2）取付け方向を確認します。

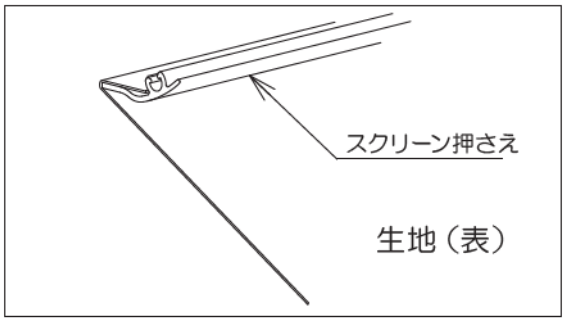


3）スクリーン押さえを巻取りパイプの溝にはめ込みます。

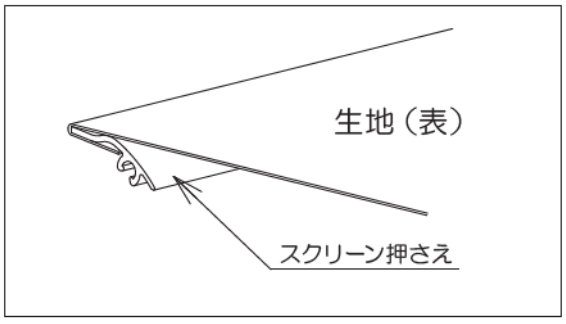
注）奥（室外側）の生地からはめ込みます。手前（室内側）の生地は、奥（室外側）の生地がセット完了後におこなってください。

①生地をスクリーン押さえのところで折り曲げながら

●奥（室外側）



●手前（室内側）



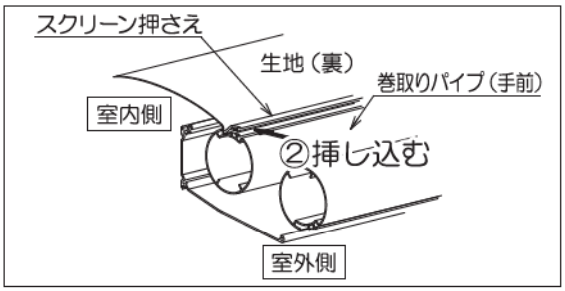
生地の洗濯方法

※ウォッシャブル生地のみ

②巻取りパイプの溝に図のように挿し込み

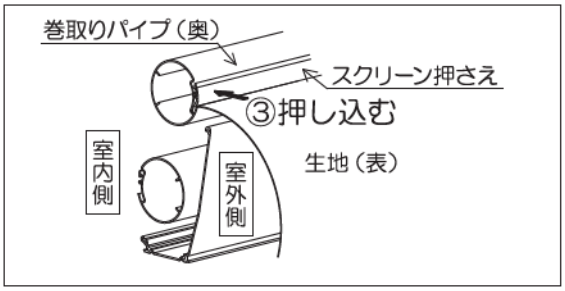
●奥（室外側）

●手前（室内側）

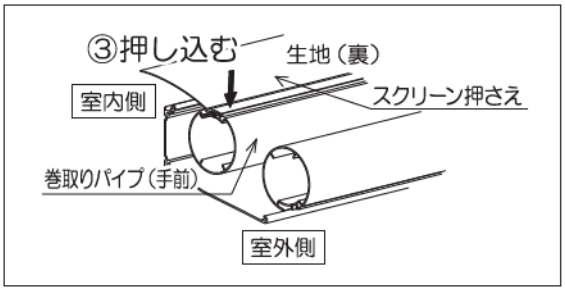


③スクリーン押さえを押し込みながら巻取りパイプの溝にはめ込みます。

●奥（室外側）



●手前（室内側）



4）製品本体の側面に挿し込んでいた六角レンチを抜いてください。

《注意事項》

最初に奥（室外側）生地用の六角レンチのみ抜いてください。

※手前（室内側）生地用の六角レンチは、奥（室外側）の生地セットが完了し、手前（室内側）の生地セット完了時まで抜かないでください。

※六角レンチを抜いた時、生地が急に巻き取られることがありますので、必ず巻取りパイプを手で押さえ、巻き取られない状態で六角レンチを抜いてください。

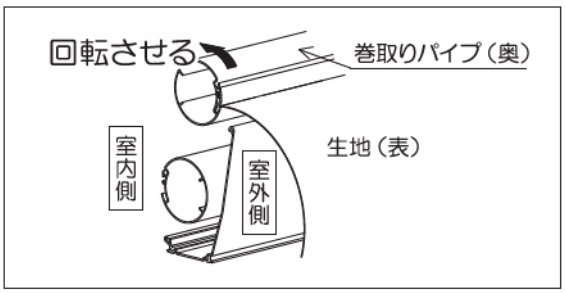
5）生地を巻取りパイプに巻き取ります。

●プルコード式の場合

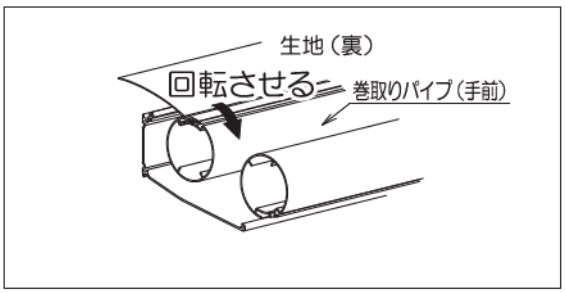
パイプを下図の矢印の方向に回転させてストッパーを解除させ、パイプの自動回転を利用しながら、少しずつ生地を巻き取ってください。

※ストッパー解除後は、手でパイプを押さえるか、ウェイトバーを持ちながら、ゆっくりと生地を巻き取ってください。

奥（室外側）



手前（室内側）



生地の洗濯方法

※ウォッシャブル生地のみ

●ワンタッチ式の場合

①製品の向きを確認し、製品を取付けブラケットに取付けてください（6ページ参照）。
※生地がしわにならないように注意して取付けてください。

②生地を巻取りパイプに巻き取ります。操作チェーンを操作して生地を巻き取ってください（9ページ参照）。

※プルコード式と同じ方法でも可能です。

※しわが出た場合は、生地をしわが出ない位置まで引っぱり、再度巻き取ってください。
※何度か昇降し、巻きずれが発生している場合、付属の巻きずれ調整シールにて調整してください。調整方法はシールをご覧ください。

お手入れのしかた

●日頃のお手入れは、羽はたきやハンドモップ等で汚れやほこりを取り払ってください。その際、折ったり曲げたりするとシワが付き、痕が残りますのでご注意ください。
●ウォッシャブル生地の場合、ご家庭の洗濯機で洗うことができます。生地の一部が汚れた場合、部分的に拭取りせず、丸洗いしてください。

こんなときは

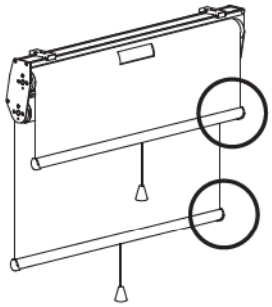
症　状	原　　因	処　　置
生地が巻取りパイプにきれいに巻取られない	取付け面が水平でない	フレームが水平になるように取付け面を調整してください。
	プルコードを真下に引いていない	プルコードをウェイトバーの中央部に取付け、真下に引いてください。
	生地の伸縮等	付属の巻きずれ調整シールをシールに記載の説明にしたがって取付けてください。
生地の端部がほつれてきた	生地がプーリーブラケット・軸受けブラケットに当たっている	巻取りパイプにきれいに巻き取られるよう調整した後、ほつれた生地の端部をハサミで切り取ってください。
巻取りスピードが弱い	スプリングモーターの力が弱い	11ページの巻取りスピードの調整のしかたにしたがって、巻取りスピードの調整をおこなってください。
製品が落ちた	取付けビスが抜けた	取付ける面の種類に応じた取付けをしてください。 お買上げいただいた販売店にご相談ください。
	製品が取付けブラケットに確実に固定されていなかった	この取扱説明書に従って取付けなおしてください。

※お取り替え用の生地もご用意しています（有償）。ご購入の際は、お買上げいただいた販売店にご相談ください。転居などにより、お買上げいただいた販売店などが不明なときは、弊社支店にお問い合わせください。

メンテナンスシールのみかた

製品には、その製品の生地NO.、製品サイズなどがわかるメンテナンスシールを貼付けてあります。
修理や部品交換等のお問合せの際、このシールに記載されている内容をお手元にご用意いただくと、スムーズに対応することができます。
お問い合わせの前に、あらかじめご確認ください。

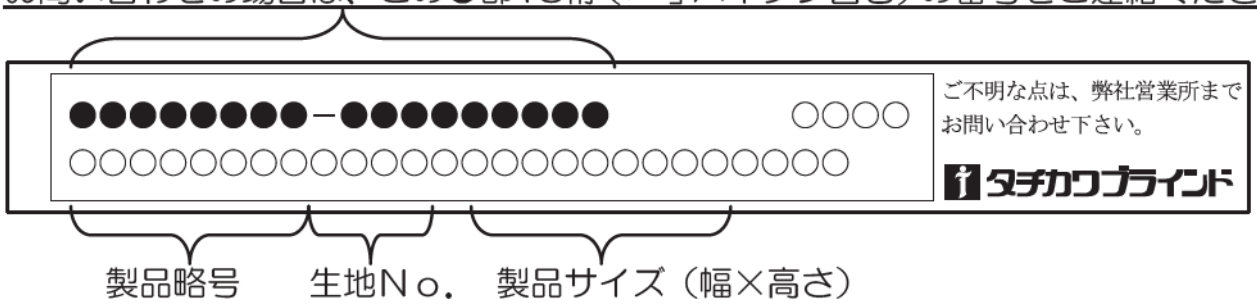
【メンテナンスシール貼付場所】



製品正面から見て
ウェイトバーの右側裏面

【メンテナンスシール記載内容】

お問い合わせの場合は、この●部18桁（「ー」ハイフン含む）の番号をご連絡ください。



保証とアフターサービス

<無償修理規定>

取扱説明書に記載通りの正常なご使用状態で、万一故障した場合は、ご購入日より3年間は無料にて修理をさせていただきます。但し、「生地部」、「コード類」につきましては、無償修理期間をご購入日より1年間とさせていただきます。

※次のような場合は無償修理期間内でも有料修理となります。

・取付け上の誤り、使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
・天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障及び損傷。
・特殊環境（極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃等）による故障及び損傷。

※本規定は、日本国内においてのみ有効です。

修理をご依頼になる場合は、お買上げの販売店にお申しつけください。
転居などにより、お買上げいただいた販売店などが不明なときは、弊社支店にお問い合わせください。

その他、ご不明な点・お問い合わせ等は、下記のいずれかの方法からお願いいたします。

●お電話にて（フリーダイヤル） **0120-937-958（お客様相談室）**
受付時間 9:00～12:00　13:00～17:00（土日・祝祭日、夏季休暇、年末年始等のぞく）
●インターネット（ホームページ）にて　http://www.blind.co.jp/contact/

立川ブラインド工業株式会社
本社：〒108-8334　東京都港区三田3丁目1番12号　TEL.03-5484-6100（大代表）
ホームページアドレス　http://www.blind.co.jp/

R70 PRINTED WITH SOY INK
この印刷物は、環境に配慮し古紙配合率70%の再生紙を使用しています。また、揮発性有機化合物の発生を抑えた大豆油インキを使用しています。

2012.08
942634